

# 高木 まり

(2021 年新春号)

事務所連絡先: 〒331-0812 さいたま市北区宮原町 2-16-18  
TEL:048-654-2559 FAX:048-652-6445 E-mail:takagi@marit.jp

ご意見お待ちしております!

埼玉県議会議員  
高木 まり

さいたま市議(2期)を経て、2011年4月より県議(3期目)。福祉保健医療委員会に所属。会派では政調会長。  
<http://www.marit.jp>



ワクチン接種まで続く新型コロナウイルスとの闘い

## 一人一人の取組みで、感染急拡大から医療を守る!

～行政はしっかりとそれぞれの仕事や暮らしの現場支援を

冬期になり、新型コロナウイルスの感染拡大の勢いが増し、医療現場のひっ迫が心配な状況になっています。県では検査の拡充、クラスター対策班(COVMAT)の運営、コロナ専用病棟の設置支援、宿泊療養所の稼働など、全力を挙げて対応にあたっています。飲食店への時短営業要請、県営施設の休業、学校の部活休止期間の要請なども行い、何とか歯止めをかけるべく闘い続けています。

発熱したら…

このQRコードから診療してくれる医療機関を探す



(北区内)

診てもらいたい医療機関に電話する



電話の指示に従い、受診する

診察

※電話による受診先相談:048-762-8026(日曜除く 9:00-17:30) 又は 0570-783-770(24時間)

### 埼玉県の新型コロナ Q&A

Q: 医師数・病床数が人口あたりで一番少ない埼玉県の医療は大丈夫?

A: 医療機関のご協力により、順次コロナ専用病床を増やしており(1251床:1/1日時点)、**想定最大患者数を受け入れられる1400床まで対応できる予定**です。ただし、この数字は新型コロナ以外の病床から振り替えて使用するもので、医療現場の負担としては**かなり厳しいものになる**ので、**新規感染者を減らす努力が必要**です。

Q: コロナ専用病床が、スタッフ不足で稼働できないということはないか?

A: 今後拡大する病床は新たに建設するコロナ専用病棟になるが、この病棟の申請の際にスタッフ確保計画も合わせて聞いているが、**それぞれの病院ごとに異なるスタッフ確保計画を持っており、稼働できる見込み**です。

Q: PCR検査は足りているのか?

A: 12月では1日約4千件の検査を行う日があるなど、**多くの検査が行われていますが、陽性率が5%台に上がっており、問題**です。濃厚接触者の検査で、以前は陽性者がゼロか少数だったところ、寒くなってからは相当数出ることがあり、陽性率が高い状況です。医療や介護のエッセンシャルワーカーの方々に定期的な検査を受けていただけるような体制づくりが期待されます。

Q: 事業・生活の苦しさが増しているが、行政からの支援が足りないのではないか?

A: コロナ禍が長引き、これまでの支援では足りなくなっています。国による**一層の支援が必要な**状況ですが、今ある支援制度がわかりにくいいため、使うべき方に届いていないケースもあります。**ご相談ください**。

最新の新型コロナウイルス関連情報は埼玉県のホームページで。



2月定例会  
2/19(金)～3/26(金)  
の予定です。



## 会派で新型コロナ治療最前線のふじみの救急クリニックを視察

第3波の兆しから新型コロナ関連の報道が増えていた11/13に、PCR検査や患者受入で取材を受けているふじみの救急クリニックを視察させていただき、鹿野晃院長にご案内いただきました。

院長は、「必要ならやらねば」と採算は二の次で、まず動くすごい方。第1波の状況に、これまでのクリニックの隣接駐車場を借りてプレハブを設置し、PCR検査場と入院施設を整備したそうです。そして第3波を受け、新たに隣接農地に鉄板を敷き、ドライブスルー方式の新検査場を整備。しかし、視察時に内装工事の最終段階だったクリニックの新病棟も、今はICUは満床状態が続いているとのこと、感染抑制が必要です。



▲この場所で12/1からドライブスルーによる検査を開始。PCR民間検査会社が常駐で対応。最大で1日1万件の検査が可能に。

▲屋外にプレハブで検査受付。ここにCT装置もあり、撮影可。

▲重症者のスペース。受入開始後は満床が続く。

### 県立4病院、4月から独立行政法人化

12月定例会

埼玉県にはがんセンター、小児医療センターなどの4病院がありますが、これらを独立地方行政法人化する議案を可決しました。経営の効率化が図れるほか、医療の内容に変化はなく、給与の弾力化などで医師などを集めやすくなることが期待されます。

### 2021年、埼玉県は150歳の誕生日を迎えます

こころ、咲いたまま。



今年はNHK大河ドラマも埼玉県の偉人渋沢栄一がテーマです。埼玉県がホットな1年に！

### 感染拡大防止に向け、飲食店に時短営業要請 県からは協力金

12月定例会

当初12/4～17にアルコールを提供する飲食店（過去にクラスターがあった大宮区、越谷市、川口市）に22時までの時短営業の要請を行うにあたり、協力金を支給するための19.4億円の補正予算を可決しました。その後、時短要請は12/27まで延長された後、感染拡大に歯止めがかからないため、1/11まで再延長されました。

### 知事、職員、議員の給与減額決定

12月定例会

9月定例会で自民により否決された知事・議員らの給与減額案が、今回民間給与との差を調整する人事委員会の勧告に基づき、可決されました。一般職員の給与も削減されています。

### ソニック改修

12月定例会

ホール棟の来年度改修補正可決

角川のポップカルチャー発信拠点

### 所沢に新たな注目スポット

#### → ところざわサクラタウン

埼玉の新たな注目スポットを会派視察してきました。本という出版文化やアニメなどのポップカルチャー発信拠点として、次代を感じさせるパワフルな存在でした。



### 盗撮行為の規制を強化へ

12月定例会

#### ～県迷惑防止条例の改正を議員提案で～

これまでの迷惑防止条例では、盗撮行為があってもそれが公の場所でなければ罰則の対象にできませんでしたが、今回の改正で、更衣室などにおける盗撮も取り締まれるようになりました。

★★★

コロナ禍で一人お一人の生活に様々な影響が出ています。お困りのこと、行政から支援がほしいと思われることなどありましたら、ぜひご連絡ください。

高木まりまで

TEL : 048-654-2559

FAX : 048-652-6445

Mail : [takagi@marit.jp](mailto:takagi@marit.jp)

これまで定期的にご利用しておりました県政報告会はコロナの感染拡大防止のため、暫くお休みします。

新しい年、いかがお迎えでしょうか。何しろ今年には「コロナ禍」といってもいいかもしれませんね。

十三日定例会の開催後、すぐ本会議の日程を追加してアルコールを提供する飲食店の時短要請への協力金の補正予算を通し、何とか感染者の減少につながってほしいと思いましたが、結果的に12月をまたぐ「延長」に。本会議のへき感染力のウイルスです。近所で灯りが消えてしまった飲食店も出てきて心配です。

ワクチンよ、早く！

そして、それまでは静かに暮らしながら楽しく過ごす練習期間と思っておもひがなほりましょう！ (高木)

HAPPY NEW YEAR!

編集後記